

競技上の確認事項

1 エントリーについて

今大会のエントリーは18名とし、大会期間中変更することはできない。

- ①コンポジション用紙の提出は第1試合は9時までに、第2試合以降は前の試合の1セット終了までに本部（エントリー席）へ提出する。尚連続試合の場合は試合終了後直ちに本部に提出する。

キャプテンの番号に○印を付ける。

最大14名（選手12名、リベロ2名）まで、ユニフォームを着てベンチに入ることができる。但し13名以上は、必ずリベロを2名入れること。

- ②JVA個人登録用紙に記載されていない選手は、大会に参加することはできない。また登録料未納の選手も同様とする。

2 クイックモッパについて

今大会を通してクイックモッパを導入する。クイックモッパについては各チームで自チームのコートを担当し、待機場所は記録席脇とする。また選手がそれを担当する場合（部員が12名～14名以内の場合）は、ベンチ・アップゾーンからでも可とする。使用するタオル等については各チームで準備する。

3 競技服装について

（1）アンダーウェアに関して

- ①ショーツ・ハーフパンツの下からはみ出るようなスパッツの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。但しはみ出していない場合やハーフパンツやスパッツだけを全員が揃って着用することは許される。

- ②アンダーウェアについても、上記同様はみ出してはならない。ただし、首もなどやむを得ず見えてしまうものはチームで統一した色のものを着用すること。

- ③医療を目的としたサポーターやニーガードについては規則はないが明らかに色が違う腰に带状にまくサポーター類はユニフォームの下に着用すること。

（2）リベロプレーヤーのユニフォームに関して

ルールブック第6章第2項に従う。（ベストは不可）

※特にリベロプレーヤーは他の競技者と対照的な色のユニフォームとありますが、「対照的」の定義がされておりません。よって誰がみても区別ができるものを着用して下さい。**（第3色の色が必要）**

審判が競技に支障があると判断した場合はユニフォームを交換してもらう場合もある。

リベロプレーヤーは、ゲームキャプテンおよびチームキャプテンになれない。

（3）ソックスについて

くるぶしが見える短いソックスは禁止する。またソックスの長さはチームで揃えること。

4 外部コーチ（監督）について

※承認願いを大会初日の9時までに本部に提出または提示する。

※外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に必ず加入することを条件とする。

5 開館時間並びに試合までの流れ

開館 8 時 3 0 分	練習を出来るのは第 2 試合目までのチーム。
8 時 3 0 分～9 時 0 0 分	指定された 1 / 4 のコートで行う。
9 時 0 0 分～9 時 1 0 分	第 2 試合目のチームがネットを優先する。
9 時 1 0 分～9 時 2 0 分	第 1 試合目のチームがネットを優先する。
9 時 2 0 分～9 時 2 5 分	第 1 試合目のチームのみの練習。
9 時 3 0 分	プロトコール開始

※連続試合は、1 5 分間あける。

6 2 日目の試合順序、点示・ラインズマンは下記の通りとする。

試 合	A コート	B コート	点 示・ラインズマン
1	A - D	B - C	ベスト 4 のチームから 各 3 名
2	準決勝	準決勝	リーグのチームから 各 3 名
3	A - C	B - D	3 位のチームから 各 6 名
4	決 勝	(練習禁止)	リーグのチームから 各 2 名
5	A - B	C - D	1, 2 位のチームから 各 6 名

※ A B C D はシードの順位を示す。

※リーグ戦・準決勝はすべて同時進行。遅く終わった試合から 5 分後プロトコール。

※リーグ戦・準決勝で一方がフルセットになった場合、空いているコートで 4 チームがボールを使用しないアップをしても良い。

◎点示・ラインズマンについて

- 1 試合目 A コートは A コート準決勝のチーム
 B コートは B コート準決勝のチーム
- 2 試合目 A コートは A と D のチーム
 B コートは B と C のチーム
- 5 試合目 A コートは 1 位、B コートは 2 位のチーム

7 使用球について

男子 モルテン 女子 ミカサ

8 ベンチスタッフについて

※マネージャーは生徒のみとする。(24 年度関東予選会より)